エコチルひょうごからのお知らせ

みんなのおへや参加者募集

エコチルひょうごの Web サイト内にある『みんなのおへや』にご協力していただける方を募集しています。

月に２回を目途に３か月間、お好きな時に自由にご寄稿していただきます。

ご応募はエコチルひょうごの Web サイト、もしくは右記 QR コードにてメールでお申込みください。

件名に 「Web サイト」と入れていただき
本文に ① お母さま（お父さま）のお名前
② お子さまのお名前（ひらがな）
をご入力いただき、送信をお願いします。
追って詳細についてのご連絡をさせていただきます。

学童期検査・詳細調査

昨年度まで小学２年生学童期検査・８歳詳細調査を実施しましたが、本年度からは小学６年生を対象とした学童期検査、10 歳のお子さんを対象とした詳細調査（医学的検査、精神神経発達検査）を開始します。対象のお子さんにはご案内をお送りしておりますので、ぜひご参加くださいますようお願いします。

小学６年生学童期検査に参加されたお子さんにはボランティア活動証明書をお渡しします。



※画像はイメージです。

今後のイベント開催案内

走り方教室
講師：T&F.net KOBE




毎回大好評の走り方教室を 10 月頃に開催予定です！
親子で楽しく学びましょう！

公開講座

エコチル調査でわかったことや子育てに役立つ内容で２月頃に開催予定です！



詳細は決まり次第
HP にてお知らせいたします！

乳歯調査について

乳歯２本のご提供をお願いしている乳歯調査にご協力いただける小学４年生のお子さんには近日中に回収キットを発送します。

まだ「協力確認はがき」を出されていない方は、ご協力の可否をご記入のうえ、ご返送ください。

お電話でも受け付けておりますので、下記の兵庫ユニットセンターまでご連絡ください。

子どもアンケート

10 ～ 12 歳の【お誕生月の質問票】には、お子さん自身に回答していただく『子どもアンケート』が入っています。このアンケートでは普段の生活の様子や感じていることを答えていただきます。子どもアンケートにご協力いただいた方には、以下のプレゼントをお送りしますので、ぜひご協力をお願いします。

10 歳
チルチルの刺繍入り！


ナップザック

11 歳
チルチルがランダムにいっぱい

ナフキン

12 歳

チルチルの刺繍入り
お楽しみに★
巾着袋

【編集・発行】
兵庫医科大学　エコチル調査兵庫ユニットセンター
〒663-8501　兵庫県西宮市武庫川町１番１号
0120-456-019　mail：ecochild@hyo-med.ac.jp
URL：https://www.ecochil-hyogo.jp





エコチルひょうご

2023.05
春夏号
Vol.21

絵：尼子騒兵衛

いつもエコチル調査にご協力いただき、ありがとうございます。
今年は既に厳しい暑さとなっていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
５月８日から新型コロナウイルスの感染症法の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「５類」に変更されました。しかし、感染が完全に収束したわけではありませんので、熱中症にも気をつけながら、換気や手洗いなどの基本的な感染防止対策は継続していきましょう。


ジャイアン先生

科学教室
講師：大阪科学技術センター

6月5日(月)9：00 申込み開始

今回は『極低温の世界』をテーマに、物を冷やしたり温めたりすることでおこる現象を液体窒素を使って楽しく学ぼう！

日時：2023 年 6 月 24 日（土）
第１部：10：30 ～ 12：00（開場 10：10）
第２部：13：30 ～ 15：00（開場 13：10）
場所：中央北生涯学習プラザ【大ホール】
（尼崎市 東難波町 2-14-1）
対象：エコチル調査に参加されているお子さんとごきょうだい
定員：各回 100 名

中央北生涯学習プラザ







こちらの QR コードから
イベントページへ GO！！

応募は申込み開始日時より、Ｗｅｂサイト『エコチルひょうご』の【イベント情報】にて受付けます。
※定員に達しましたら、締め切らせていただきます。定員に達した後も、システム上申し込みフォームの送信が行われることがございますが、ご参加いただけない可能性がございますことをご了承ください。

気になるおはなし

このコーナーでは、参加者の皆さんが知りたいと思う情報を兵庫ユニットセンターの職員から発信していきます。



食物アレルギーについて

食物アレルギーは近年増加傾向にあると言われています。日本の調査で食物アレルギーを持つお子さんの割合は、小学生 4.7%、中学生 3.7%と報告されており[1]、1クラス 35 人とすると 1 人以上は何らかの食物アレルギーへの対応が必要なお子さんがいらっしゃる計算になります。

食物アレルギーの原因食材として、これまで日本の調査では３大アレルゲンといわれる鶏卵、牛乳、小麦がトップ３を占めていました。しかし、最近は木の実類の割合が徐々に増加しており、直近の調査では小麦を押しのけ、木の実類が３位になったことが話題になりました[2]。木の実類のなかではクルミが最も多く、カシューナッツ、マカダミアナッツ、アーモンドと続きます。余談ですが、一般的に木の実類として扱われる印象のあるピーナッツは実際はマメ科であり、木の実類には含まれず、同調査では原因食材の５位になっています。木の実類が増加している原因は分かっていませんが、輸入量、消費量が年々増加していることとの関連を指摘する声があります。

この調査結果に伴い、本年３月９日より食品表示基準が一部改正され、「特定原材料」が、以前の７種類（えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生）にくるみが加わり、８種類になりました。「特定原材料」とは、食品の箱の裏などに記載されているアレルギー食材の表記のことですが、これにはいくつか注意点があります。「特定原材料」には表示義務がありますが、「特定原材料に準じるもの」の 20 種類（アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン）は表示義務ではなく、表示の推奨となっており、箱書きのアレルギー表記に記載されていない場合にも絶対に入っていないということにはなりません。また、小売店で作った総菜や弁当、パン、菓子などの食品や、外食で提供される食品には、アレルギー物質に関する表示義務はありません。その場で調理をして提供する場合には、厳密なアレルゲン検査をすることは難しいためです。たとえアレルギー食材の表示があったとしても、あくまでもお店の自主的な対応になりますので注意が必要です。

食物アレルギーをすでにお持ちのお子さんにつきましては、以上の点に気を付けてお食事を楽しんでいただけたらと思います。



エコチル調査兵庫ユニットセンター
特任講師　小児科医
藤野　哲郎

1)　令和元年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 アレルギー疾病対策に必要とされる大規模疫学調査に関する研究「日本のアレルギー疾患はどう変わりつつあるのか」
2)　令和３年度 食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書「即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査」

公開講座を開催しました

2023 年 3 月 21 日（火・祝）、JR 尼崎駅前のホテルヴィスキオ尼崎にて、東京大学名誉教授、北鎌倉女子学園学園長の柳沢幸雄先生をお招きして、３年ぶりに「エコチル調査公開講座」を開催し、多くの方にご参加いただきました。

最初にエコチル調査兵庫ユニットセンター長の島正えから「エコチル調査のこれまでとこれから」と題して、エコチル調査の実施内容や 13 歳以降の調査の継続についてご案内いたしました。







続いて、これまでのエコチル調査で得られた成果として、兵庫医科大学小児科の西岡隆文より「子どもの電子機器使用による睡眠への影響」、整形外科の波多野克より学童期検査（小学２年生）で実施した「子どもの運動器調査の結果」をご報告しました。







その後、柳沢幸雄先生に「もうすぐ反抗期」というテーマでご講演いただきました。

子どもの話を聴く重要性、「自信」や「自己肯定感」をはぐくみ自立することの大切さ、過去と比較して少しでも良くなった部分を具体的に褒める「垂直比較」の重要さなどについてお話しいただきました。







参加された方からの感想では、「柳沢先生のお話がとてもおもしろく、自身の自己肯定感を考えるきっかけになった」、「柳沢先生の話が論理的で【なぜ】に対する答えが明確でとても入りやすかった」など、多くのみなさんにご満足いただくことができたようです。

今後も子育ての悩みや疑問の解決につながるような講演会の企画をしていきたいと思います。